

標 題 : 【県職共闘】 第21回自治労地方労働行政交流集会
「労働組合と集团的労使関係の未来を考える」の開催について

発信番号 : 自治労発2024第1350号

発信日付 : 2024年11月13日

宛先 (団体) :

宛先 : 各県本部委員長様, 各県職労委員長様, 全国労政労委連絡会幹事様, 全国職業訓練協議会幹事様

送信者 (団体) : 全日本自治団体労働組合

送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日の取り組みに敬意を表します。

労働組合の組織率は年々低下を続け、2023年は16.3%と過去最低になっています。こうした現状を分析した連合総研は、2024年6月に「労働組合の未来」研究会報告書をまとめ、日本の労働組合が陥っている、「理解・共感・参加」が得られない「負のスパイラル」を断ち切るため、労働組合の未来に向けた5つの提言を公表しました。また、厚生労働省の労働基準関係法制研究会では、労使コミュニケーション、特に過半数代表者制度についての議論が行われるなど、いま、集团的労使関係のあり方が、クローズアップされてきています。

そこで、この問題について考え、議論する機会をつくるために、連合総研で報告書の取りまとめあつた、主幹研究員の中村天江さんに、ご講演をお願いしました。

公共職業訓練・ハローワーク・労働センター・労働委員会など、労働行政分野で働く現場組合員、県職労役員、この問題に関心のある方々の積極的な参加をお願いします。

記

1. 日 時 12月19日(木) 15時～17時

2. 会 場 対面とウェブのハイブリッド方式で開催します。

(1) 対面参加の場合

自治労本部 2階A 会議室

(2) ウェブ参加の場合

<https://us02web.zoom.us/j/82610887117>

ミーティング ID: 826 1088 7117

パスコード: 696955

3 内 容

(1) 基調講演

「労働組合の『未来』を創るー連合総研 「労働組合の未来」研究会報告に関してー」

(仮題)

講師 連合総研 中村天江 主幹研究員

(2) 現場からの報告

4. 参加要請 各県職労役員、職業訓練・労働行政・労働委員会事務局・職業安定行政の職場代表者、その他関心のある組合員

5. 旅費 各単組負担でお願いします。

6. 出欠報告参加報告は、「別紙参加報告書」にて、各県本部にご報告ください。各県本部は、各都道府県職労の報告により、下記キントーン(Web出欠回答システム)にて12月13日(金)までに参加者の報告をお願いします。

<https://jichiro.cybozu.com/k/957/>

ウェブ参加の方には、当日の資料をお送りしますので、メールアドレスをお送りください。

7. 内容についての問い合わせ

全国労政・労委連絡会 幹事 山下勇

(職場 東京都労働相談情報センター相談調査課 【TEL】 03-5211-2347)

添付ファイル :

【県職共闘】<第21回自治労地方労働行政交流集会 参加報告書> .doc